三木市
SDGs未来都市

誇りを持って暮らせるまち三木

三木市記者発表資料　（令和7年6月10日発表）			
担当部課名	**担当長**	**担当係**	**電話番号**
総務部 市史編さん室	室長　清原久美子 （83-1120）	―	0794-83-1120

タイトル

通史編の3冊目『新三木市史第7巻資料編　文化遺産』を刊行

～三木市内に残る多数の文化遺産が満載～

本件のポイント

・新三木市史全18巻のうち、各分野の専門家による通史編の3冊目「資料編文化遺産」を刊行。
・絵画、彫刻、建造物、民俗など、各分野の古代から現代までの文化遺産を詳しく解説。
・オールカラーで、写真も多く掲載。

説明文

三木市と神戸大学との地域連携協定の一環として、平成26年から市史編さん事業に取り組んでおり、地域編は既に7冊、通史編は2冊を発刊しています。今般、通史編の3冊目である『新三木市史第7巻　資料編　文化遺産』を刊行しました。

1　『新三木市史第7巻　資料編　文化遺産』について

(1)　装丁　　B5判　約830ページ　カラー
(2)　内容
ア　第一章から第四章までは、それぞれの分野ごとに専門家が解説を行っている（第一章　絵画・書・型紙、第二章　彫刻・梵鐘・石造物、第三章　建造物・庭、第四章　民俗）。
イ　「第五章　蓮花寺の文化遺産―人・もの・暮らし―」では、地域の文化遺産がどのように作り上げられたかを知るために、各専門分野の担当者が共同して調査を行い、分析を行った。絵画、彫刻、建造物、民俗の各分野が総合的に検証できる対象として口吉川町の蓮花寺をとりあげた。

2　販売について

(1)　販売開始　令和7年7月1日(火)から
(2)　販売場所　市史編さん室(みき歴史資料館2階)、みき歴史資料館、市立中央図書館、市役所内売店たんぽぽ、三木市観光協会
(3)　価　　格　3,800円(税込み)

3　ホームページ

https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/9/81977.html

本案件は次の SDGs 目標に関連します。